



At the heart of the image

写真部応援マガジン

Top Eye

boys & girls photo magazine

No.260

Late Winter 2011 2-3

第158回

TopEye
賞

「あのね…」中村 真央 (熊本県・八代白百合学園高等学校3年)



2010
年度

フォトフォトサロン
「年度賞」受賞校発表!

ガンバレ写真部!
滋賀県立水口東中学校・高等学校
楽しさいっぱい・個性いっぱいの
スゴ腕集団!

視想講座 VOL.254
RIPZINGER
自分しか手にできないチャンスをつかもう

簡単マスター!
デジタル写真スクール 第10回
旅立ちの季節!
ミニミニ写真集で思い出づくり

情報ひろば
FRIEND'S EYE

Nikon News
COOLPIX 8機種新発売!

「2010年度TopEyeフォトフォトサロン
入賞作品展」のお知らせ!

Nikon College
ニコンカレッジ



2010年度 Photo Photo SALON 年度賞 受賞校発表!!

一人ひとりの成長と、チームワークが織りなす熱いセッション 審査員 大西みつぐ

2010年度「TopEyeフォトサロン年度賞」“最優秀賞”に輝いた八代百合学園高等学校（熊本県）の皆さん、おめでとうございます。最後まで手を抜かず直球勝負という姿勢が素晴らしかったのと、「今、わたしが撮るべき被写体」といったものまでを考えるようになってきたのは「廃墟趣味」からの大きな成長かと思えます。みなさんの並々ならぬ撮影パワーは日本の写真界をも活性化させる力があるのではと密かに思っています。また、“優秀賞”に輝いた千葉県立柏南高等学校の皆さんの、普段からの積極的で熱心な活動にも敬意を表します。さらに、風土に育まれた元気印を前面に押し出してくれる“優秀賞”の沖縄県立南部工業高等学校の皆さんの熱いまなざしが、気持ちを高ぶらせてくれました。「全国大会」とは違い、1年間継続して撮りながら、友人たちとセッションをくり返していくこの「舞台」は、ミュージシャンのツアーではありませんがチームワークと自己の葛藤に支えられています。ここでの熱い闘いはそれぞれのみなさんの今後に大いなる勇気を与えてくれるのではないのでしょうか。なおも頑張ろう!

賞品/D7000 AF-S DX18-105G VRレンズキット (D7000、AF-S DX NIKKOR 18-105mmF3.5-5.6G ED VR)、賞状、楯
EPSON賞: エプソンプリンター PX-5V

最優秀賞 八代百合学園高等学校（熊本県）

部員数: 女子19名 部長: 黒岩乃菜さん(2年) 副部長: 平江富充圭さん(2年) 顧問: 中西琢也先生



上段左から: 中西琢也先生(顧問)、岡岡ひかるさん(1年)、平江富充圭さん(2年)、杉山香さん(2年)、小幡愛さん(2年)、藤本みつきさん(2年)
中段左から: 松島愛さん(1年)、榎木香菜さん(1年)、松永歩美さん(1年)、永田杏菜さん(1年)、平野佳奈さん(1年)、河堂絵里香さん(1年)、前田成美さん(1年)
下段左から: 渡辺真友さん(2年)、黒岩乃菜さん(2年)、原千映美さん(3年)、中村真央さん(3年)、福田光さん(3年)、中西彩さん(3年)

喜びの声!
今年度は最優秀賞ということで大変喜んでます。昨年度の結果を超えることができたことは勿論、入賞できたことでホッとしています。来年度も部員全員で頑張っていきたいと思えます。本当にありがとうございました。

他校へメール!
いつもTopEyeを見るたびに多くのことを学んでいます。これからも個性を活かして刺激と感動を与えられる作品を創っていきましょう。

受賞のヒケツ(?)
自分が撮りたいと思ったものを素直に表現できたことが今回の受賞につながったと思います。これからも部員の個性を大切にしていきたいと思えます。

先生も一言!
4年連続して入賞することができたことは勿論、3回もTopEye賞に選出していただいたことに心から感謝するとともに大変驚いています。来年度も部員の個性を活かした作品でチャレンジしていきたいと思えます。

編集部から
皆さんの作品が審査テーブルに並ぶと、空気がフツと変わる気がします。みずみずしく温かな視線、確かな撮影技法、美しいプリント。写真という表現の素晴らしさを、今年度もしっかり感じさせてくれました。これからも楽しみにしています!

初対面でも笑顔でコミュニケーション! そこから写真の世界が広がるのだ!



真面目な講習会も、もちろんやっていますよ〜。



3年生の送別旅行で長崎のハウステンボスへ! 楽しく撮影そっこのけ!?



沖縄の高文連九州大会。揃いの写真部Tシャツでピース!

2010年度 年度賞の選考について

2010年6-9月号から2011年2-3月号まで、4回分のフォトサロンへの応募を対象に集計しています。採点項目は①TopEye賞 ②準TopEye賞 ③入選 ④佳作 ⑤もう一度DE入賞 ⑥皆勤校ポイント からなり、各項目の合計ポイントを算出。ポイント位が最優秀賞、2位が優秀賞、3位が敢闘賞となっています。

次年度の年度賞は6-9月号から開始。P12の応募記事や応募用紙の説明をよく読んで、ドンドン応募してくださいね!



優秀賞

賞品/D3100レンズキット (D3100、AF-S DX NIKKOR 18-55mmF3.5-5.6G VR)、賞状、楯
EPSON賞: エプソンプリンター EP-903A



千葉県立柏南高等学校

部員数: 女子16名 部長: 矢野菜理さん(2年) 副部長: 遠藤はるかさん(2年)、藤岡紗彩さん(2年) 顧問: 井上雄三郎先生



後列左から: 篠田恵里香さん(1年)、戸邊聖美さん(1年)、細田香帆さん(1年)、豊崎結依さん(1年)、宮野真希さん(1年)、金子由佳さん(1年)
2列目左から: 染谷優さん(1年)、中田梨絵さん(1年)、荒牧里佳さん(2年)、寺岡夏希さん(2年)、中澤朝美さん(1年)、深江由香里さん(1年)
前列左から: 遠藤はるかさん(2年)、矢野菜理さん(2年)、井上雄三郎先生(顧問)、藤岡紗彩さん(2年)、長谷川知美さん(2年)

喜びの声!
今回、優秀賞という素晴らしい賞をいただくことができ、とても嬉しく思います。TopEyeは毎回応募し、上位を目標としていたので、顧問の先生をはじめみんな達成感でいっぱいでした。これからも私達らしい作品を撮りたいと思います。

他校へメール!
いつも他校のみなさんの作品を見て、センスや目の付け所に驚かされています。これからもお互いに上位を目指して頑張りましょう!

受賞のヒケツ(?)
それぞれが「撮りたい!」と思っただけで撮るのではなかったらいいと思います。そういった気持ちが写真で表現できていたらいいと思います。

先生も一言!
4年前に、TopEyeの「ガンバレ写真部!!」に取り上げられてからの応募開始以来、毎回の応募と入賞を目標に取り組んできました。予想以上の成果と明るく本当に写真好きな部員になりました。写真の力を実感しています。

編集部から
「ガンバレ写真部!!」をきっかけにして、今や押しも押されぬ「フォトサロン強豪校」。層の厚さや豊かなアイデアに、毎回ドキドキしています。楽しませてくれてありがとう! 来年度もファイト!



房総半島の鴨川で夏合宿。開放的な気分がバシバシ。



体育祭の部活動対抗リレーで。普段の活動そのまま、団結力パッチリ!



普段活動している化学実験室できめポーズ!

沖縄県立南部工業高等学校

部員数: 男子2名、女子8名 部長: 平良明香里さん(2年) 副部長: 長浜みさきさん(2年) 顧問: 仲眞富夫先生、片野坂達也先生、上原 茜先生



後列左から: 仲眞富夫先生(顧問)、大城光花さん(2年)、長浜みさきさん(2年)、平良明香里さん(2年)、前城勇希さん(2年)、上原 茜先生(顧問)
前列左から: 片野坂達也先生(顧問)、金城優李華さん(3年)、神里美香さん(3年)、大城伊智子さん(3年)、上原航司くん(3年)
円内: 内間康博くん(3年)、名嘉夏希さん(3年)

喜びの声!
毎回、結果が出るたびにわくわくして見ていたので最後に優秀賞という大きな賞を頂けてとても嬉しいです(*´▽`*)。これを糧に次年度は個人でのTopEye賞めざしてがんばります!

他校へメール!
TopEye誌面を通してみなさんの写真を見ていつも刺激をうけています。これからも各種コンクール等で自分らしい写真を撮り、切磋琢磨して頑張りましょう。

受賞のヒケツ(?)
シャッターチャンスを逃さないように常にカメラを持って「あ、良い!」と思ったらすぐ撮るようにしています。毎日写真のことを考えて楽しくシャッター切ってます(笑)。

先生も一言!
今年度は毎回出品することを目標に頑張ってきました。初めての優秀賞受賞で部員一同喜んでいました。「TopEye」を通して全国の写真部と楽しく活動していきたいと思えます。

編集部から
鮮やかな色彩や斬新なアイデアが、毎回印象的でした。豊かな自然と皆さんの感性を、きっちり作品につくり込んでいく力はタダものじゃない。今後はどんな飛躍を見せてくれるのでしょうか!?



美ら島沖繩総体2010では撮影班として活躍!



海洋博公園で撮影会。イルカと友だちに!



夏合宿は1泊2日で川遊び&バーベキュー。水ニモ負ケズに撮影撮影!



審査員 大西みつぐ
1952年東京・深川生まれ。「遠い夏」で第18回木村伊兵衛写真賞受賞。ニッコールクラブ顧問、日本写真家協会会員、東京総合写真専門学校講師、武蔵野美術大学非常勤講師。

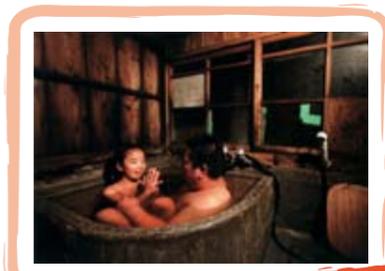
「まなざしの力」を磨こう／大西みつぐ

今回は珍しいことに、テーブルに並べられた多くの作品から迷わずチョイスしたものが上位を占めました。つまり第一印象で決まったという感があります。写真を見て考えて「ああ、そういうことか」、あるいは「なにがどう写っているのか」「どのように面白かったのか」ということを考えるまでもなく、スーツと写真の「中」に入っていけるものです。そこには私たちの当たり前の暮らしが写っていることと、すぐそこにいる人たちへの愛しさにしっかり包まれたものであることが見て取れます。いわばストレートな写真という言い方もできます。写真の基本とは案外こんなところにあるものです。カメラやレンズ以前に皆さんがすでに持っているところのもの。つまりそれこそが「まなざしの力」かと思います。ここには上手下手という違いはもちろん、レンズがどうのこうのという制約もありません。「磨く」べきはこの「まなざしの力」です。

入賞作品はニコイメージングのサイトに掲載！チェックしてみよう！

<http://www.nikon-image.com/activity/topeye/>

最新の応募用紙もダウンロードできるよ！



表紙に大きく載ってるよ!!

「あのね…」中村 真央

熊本県・八代百百合学園高等学校3年
●デジタル一眼レフカメラ ●10-22mm
●Aオート (f/4) ●ISO1600

「肩まで入ると溢れ出るお湯、よく響く声、石鹸の匂い。お嫁に行ってもずっとずっと記憶している景色。その頃はきつとお父さんも白髪の目立つ歳。ひよとしたらお風呂場はモダンなバスルームになっているかもしれない。でもあの時の温かなお風呂の感触は忘れないだろう。あのね...あの時、わたしは何をいいたかったのだったか?」なぜか長い間写真を見ても飽きません。いや、さまざまな想いが湯気のように立ち上ってきます。広角域で撮られた写真はお風呂場の質感をしっかりと描くとともに、それらを情感の域にまで引っ張っていく力があります。愛しさとは時代や年代に関わりなく、人から人へとしっかりと伝えていくべき人間の心のありようです。人をとらえずして写真に道無し。さらにまっすぐに歩んでください。



「りんごファミリー」南雲 美穂

新潟県立松代高等学校3年
●デジタル一眼レフカメラ ●50mm ●Aオート (f/3.2) ●ISO200

りんご直売所のご家族。きれいなお母さんとお嬢さんのりんごを持つポーズも、旦那さんやおばあちゃんの写真も、すべて決まっています。こうした記念写真風のもの、どこかわざとらしさが出てくるものですが、画面周辺の「ソフトフォーカス」のせいか柔らかな印象ではのぼのとさせられます。作者のことで、しっかり試食はさせてもらったでしょうし、お土産として購入したかもしれません。そんな触れ合いも楽しい旅だったと思います。旅先でもこうして自然に人の暮らしにカメラを向けられるということが素晴らしいと思います。これまでこのフォトサロンで努力し続けてきた成果がこの写真でもちゃんと表現できています。

第158回 TopEye賞受賞
中村 真央さん
受賞のコトバをどうぞ!!

念願だったTopEye賞を頂くことができ、嬉しい気持ちでいっぱいです。受賞の知らせを聞いた時にはすぐには信じられませんでした。今回の作品では本当にたくさんの方々にお世話になりました。快く撮影を承諾していただいた親子、アドバイスをしてくださった顧問の先生、応援し支えてくれた家族と写真部のみんな、本当にありがとうございました。これからも感謝の気持ちを忘れずに写真を撮り続けていきたいと思っています。



「雪ニモ負ケズ」佐藤 亮一

新潟県立六日町高等学校2年
●デジタル一眼レフカメラ ●70-300mm ●Pオート ●ISO200

雨ニモ負ケズ、風ニモ負ケズ...と加わりそうです。確かに特急電車の力強い姿が印象的に表現されています。困難な条件での撮影の上、望遠域でしょうし、設定に反したのかノイズも目立つなど正直きれいな出来ではないのですが、撮れなそうな被写体であっても「撮りたい、いま写したい!」という気持ちが前面に出ているような写真になりました。しかも、ホームから出ていくようには見えなく、こちらに迫ってくる勢いとして写ってきています。



「愛情」大原 さなえ

北海道札幌平岡高等学校3年
●デジタル一眼カメラ ●14-42mm ●オート ●ISO1600

お母さんと赤ちゃんのようにも見えますし、少し歳の離れた姉妹かもしれません。どちらにせよタイトルにあるように、その光景から溢れ出るようなイメージがあり、また出来た写真の色合いやコントラスト、明るさなどにそれらをさらに増幅する「美しさ」があったのだと思います。赤、黄、青のハート型のシャツが特に印象的で、もしこれを着ていなければ、ここまで明るいイメージにならなかったと思います。作者もきっと意識して画面に入れたかったから、ちょっとフレームが右寄りになったのでしょう。そうしたところも素直です。

「光のベール」遠藤 咲貴

東京都・正則高等学校2年
●デジタル一眼レフカメラ ●18-55mm
●Pオート ●ISO400

少し寝坊していた日の朝は、こんな感じではないでしょうか。光のベールというよりも、こちらが毛布かシーツにずっと包まれているという感覚。そしてその気怠さと温もりの気持ちよさのようなものが反発しあいながら、私という個性が目覚めます。そこにカメラがあった。というのが本音かもしれません。具体的な形を越えて、空気の層のような捕まえられないもののイメージを撮ろうとしているようで、これこそがフォトジェニイというものかもしれません。



TOPEYE賞
ニコンデジタル一眼レフカメラ D3100レンズキット
賞状 受賞者に

エントランス賞
エプソンプリンター EP-803A (もしくはAW)
2010年度は、TOPEYE賞受賞者所属の写真部に贈呈いたしました。
※白・黒のどちらか1台となります。カラーはお選びいただけません。
※後日、プリンターのご使用につきましてアンケートにご協力いただく場合がございます。

準TOPEYE賞
ニコンデジタルコンパクトカメラ
賞状

入選
ニコンオリジナルカメラバッグ、賞状

佳作
ニコンオリジナルポーチ、賞状

1-2ページを見よう!

2010年度の年度賞 ついに決定!!

6-9月号 10-12月号 12月号 2-3月号

毎回の「入賞ポイント」を学校単位で合計して選出!

さらに
TopEye賞……100ポイント
準TopEye賞……70ポイント
入選……50ポイント
佳作……30ポイント
もうヒトイキDE入賞……10ポイント
皆勤校ポイント……20ポイント

最優秀賞 合計ポイント1位の学校
優秀賞 合計ポイント2位の学校
敢闘賞 合計ポイント3位の学校

受賞校に
ニコンデジタルカメラ、エプソンプリンター、賞状、楯をプレゼント!

大舞台も待っている! 毎回のTopEye賞作品は次年度の「ニコールフォトコンテストU-31 (Under31) 部門」にノミネート! キミの作品が、さらに大きく羽ばたくチャンスだ!

佳作



「おひるね、ちゅう。」
戸邊 聖美

千葉県立柏南高等学校1年
●デジタル一眼レフカメラ ●18-55mm
●Aオート (f/5.6) ●ISO1600

どうしたらこのようにスヤスヤと美しく眠ることができるのでしょうか。大人の歪んだ心のままには美しく眠れないのでしょうか? そんなことを思わせる組写真。カメラアングル、方向を変えて続けて撮れたところがよかったと思います。それぞれポイントもはつきりしています。あと一枚加えたら「どこ」でしょうか? 私はヨダレかと思います。



「女子高生」山田 遼平
埼玉県立新座総合技術高等学校3年
●中型フィルム一眼レフカメラ ●127mm
●M (1/125秒・f/8、1/80秒・f/4、1/125秒・f/8)
●ISO160 ●PORTRA160VC

初めて使った中判カメラはどうだったでしょうか。ちょっとびり背伸びしてみたものうまく撮れないということがよくあります。しかし、ここは持ち前の素直さで作為をなくしてストレートに構えたことで、被写体が自然にこちらを向いてくれました。人物を中心にせず、左右の空間をつくったのも成長した証拠。さてこれから作者はどこへ向かうのか、とても楽しみなところです。



「afternoon」濱尾 昂史

鳥取県立鳥取聖学校高校1年
●F50 ●NIKKOR 28-80mm
●オート ●ISO100 ●アクロス100

とても高く飛び上がったようで、後ろの山々を越えるほどの勢いが面白いです。どちらにせよお得意の「演出写真」なので、当然者が面白いのが大事ではありません。しかし、写真を見る側としていえば、手前の「花嫁さん」のサングラスは邪魔です。「人としっかり向かい合いたい」でしたら、友達とてこういう小道具は必要ありません。

「日傘」鈴木 悠理香

埼玉県栄高等学校1年
●フィルム一眼レフカメラ ●28mm
●Sオート (1/125秒) ●ISO400
●ネオパンプレスト400

作者は日傘の女性に物寂しさを感じたとしていますが、よく晴れた日でしょうし、建造物のもつ深い味わいがほどよいコントラストでしっかり描かれ、古い町のもつ肌合いといったものをよく表現しています。夏と秋に祭りの行なわれる町ですから、今度行くと浴衣姿の女性も多いでしょう。再度細かく町を歩いてみましょう。



「通り雨」金城 優李華

沖縄県立南部工業高等学校3年
●デジタル一眼レフカメラ ●18-55mm
●M (1/80秒・f/8) ●ISO400

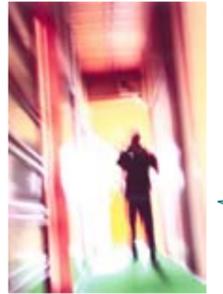
首里の石畳の道です。ちょっとした休憩所でもありますが、こうしてさまざまな人々が雨宿り。観光客が多いのか、みんな無関係にも思えますし、ひよっとしたら家族かグループか。全景をとらえたことでそうした関係性が面白く描かれています。よく考えますと作者は外からとらえていますから、カメラも濡れたはず。それでも撮りたいという衝動がいいですね。雨脚がリアルです。

もうヒトイキ DE 入賞コーナー



●「ゴールデン・ボール」三浦 夏生
新潟県・中越高等学校2年

アドバイス
いいタイトルです。ビーチボールをいい被写体にした。しかしここで必要な「技術」は「日中シンクロ」。ボーイの顔をもっと浮かび上がらせて欲しいです。彼自身がきらきらと輝いてくれるのが一番。主役はこっちなのでは?



●「冬のひざし」鈴木 千晴
香川県立坂出高等学校2年

アドバイス
廊下に敷かれた緑色の絨毯が芝生のようにも見えますし、逆光とあまってきれいです。しかし、やはり強い光が当たり過ぎて中心が「真っ白」になってしまいました。プレもある程度よいのですが、ここでは過剰です。落ち着きを失った感があります。

- 1 「夢の終わり…」 安藤龍之介 東京都立世田谷総合高等学校1年
- 2 「ボクも食べたいしゅ」 西澤由紀 長野清泉女学院高等学校1年
- 3 「わたしの秘密」 平野佳奈 熊本県・八代白百合学園高等学校1年
- 4 「微笑みのヴィーナス」 小林未樹 香川県立坂出商業高等学校2年
- 5 「駅前の風景」 久保田貴之 兵庫県・関西学院高等学校3年
- 6 「ごきげんなナメ」 豊嶋里帆 香川県三豊市立高瀬中学校1年
- 7 「視線」 平良明香里 沖縄県立南部工業高等学校2年
- 8 「暗室の幽霊部長」 石嶋聡介 広島大学付属高等学校3年
- 9 「土曜日の午後」 荒牧里佳 千葉県立柏南高等学校2年
- 10 「一日三眠」 石井佑季 埼玉県立新座総合技術高等学校1年
- 11 「買ってもらった」 伊藤由稀 愛知県立岡崎西高等学校2年
- 12 「花見」 中村開知 鳥取県立鳥取聖学校 中学2年
- 13 「私のおばあちゃん」 福田花乃恵 東京都・正則高等学校1年

Photo Photo SALON

2010年度 順位発表!!

1位 熊本県・八代白百合学園高等学校 360ポイント

2位 千葉県立柏南高等学校 220ポイント
沖縄県立南部工業高等学校

4位 東京都・正則高等学校 210ポイント
5位 新潟県立松代高等学校 200ポイント
6位 埼玉県立新座総合技術高等学校 180ポイント
7位 新潟県・中越高等学校 150ポイント

8位 埼玉県立松伏高等学校 130ポイント
9位 茨城県立水戸第二高等学校 100ポイント
10位 静岡県立伊東高等学校 90ポイント
川崎市立川崎総合科学高等学校

以下、得点順 新潟県立六日町高等学校 / 鳥取県立鳥取聖学校 / 埼玉県・埼玉栄高等学校 / 香川県立坂出高等学校 / 東京都立芝商業高等学校 / 島根県立松江南高等学校 / 北海道札幌平岡高等学校 / 北海道札幌平岸高等学校 / 香川県三豊市立高瀬中学校 他

たくさん写真部のみならず、お疲れ様でした! これからも応募お待ちしております!!

ということで、来年度第1回の応募締切は **5月10日(火) だっ!**
詳しくは12ページへ

ガンバシ写真部!!

やってきました、甲賀流忍者のふるさとといわれる、滋賀県は甲賀市。元気よく迎えてくれたのは、部員数30名超という大所帯のマンモス写真部!部員どうし仲も良く、いかにも面白いことが好きそうな面々です。折しも数日続いた雪が程良く積もって空は快晴!こりゃ撮影体験どころじゃないかも...と思っ

楽しさいっぱい・個性いっぱいのスゴ腕集団!

滋賀県立水口東 中学校・高等学校



部員: 31名 (高三5名、高二11名、高一13名、中三2名)
活動: 週の初めにミーティングで諸連絡。年4~5回の撮影会、県高文連が年に2~3回開催する撮影会にも参加。学校の図書館に作品を常設展示!
機材: 部室は教室の半分くらいの広さ。暗室もあるが今は倉庫として使用。部所有のカメラはデジタル一眼3台、フィルム一眼5台。部員の私物も含めて全員がデジタルカメラ(一眼&コンバクト)を使用。
部費: 生徒会からの予算6万円の他、部員から月額1,000円を集める。
支出: プリント関連13万円、コンピュータ関連6万円、カメラ関連5万円、出展料補助1万円、交通費補助1万円。
部費節約のポイント: コンピュータは基本的に自作(すこいね!)。備品のカメラはオークションで調達。撮影小道具も自作したりします。

- (最上段左から) 金村くん、中村くん、桑原さん
- (2段目左から) 佐永田くん、中口くん、杉村くん、横川くん、落合くん
- (3段目左から) 前出くん、大澤さん、高瀬くん、池本くん
- (4段目左から) 谷さん、谷口さん、三宅さん、茂呂さん
- (5段目左から) 吉村尚人くん、加藤くん、平井さん、上西さん
- (再下段左から) 吉村隼くん、井上茜衣さん、顧問の大橋先生、井上喜文くん、橋本くん

他部も思わずうらやむ、愉快的な面々!

「こんにちは!」と戸をくぐったとたん、うおお。割と広めな部室に部員さんがギッシリだ。事前に人数はうかがっていたものの、実際に目にするやっば、圧倒されますね。それにみんな、仲良さそうなんだよなあ。ウカウカしてるとあちこちで面白そうなおしゃべりやパフォーマンスが次々勃発。どこを取材して良いのやらキョロキョロ。ある1年生部員いわく、「誰かが引っ張るんじゃなく、みんなで雰囲気をつくってる感じがいい。」そんな彼らは学校内の存在感もかなり大きいようで、他の部から「楽しそう!」とうらやまされたりもするそうです。聞けば、最近2、3年ほどで部員さんが急に3倍ほどになったとか。そりゃね、この雰囲気を目の当たりにすれば、思わず入部したくなるのもわかりますわ〜。



顧問の大橋先生のモットーは

普通の部員がスゴイことをする部であれ!

京都で購入の狐のお面に、中国みやげの羽飾り。小道具もいろいろ。



根性と馬力で写真部を引っ張るぜ!

寡黙な割にはキチンとノッてくれる橋本部長と、しっかり者で明るい井上副部長の名コンビ!

「日の出」で二科展入選の上西さん、「咆哮」でJPS展入選の橋本部長。



図書館の壁には、これまでの傑作がズラリ。



部室にギュッと集まり、はい、チーズ!



いよいよ撮影体験!と張り切って外に飛び出したら...

あらら、雪合戦始めちゃったよ!カメラはしばし休憩?

動機はマイルド。でも腕は確かだ!

見るからに愉快的な写真部ですから、入部の動機も「何だか楽しそうだから」とか「友達に誘われて」というライトでマイルドなものが少なくない。でもでも!侮っちゃあいけません。二科展やJPS展といった誰もが知っているコンテストに、毎回入賞者が出ているスゴ腕写真部でもあるのだ!顧問の大橋先生に「どんなご指導を?」と質問したら、テクニックはひとまず置いて、「画」としての見え方を意識しよう、というのが基本だそうです。きれいに撮るだけでなく、見る人がどんな心の動きを起こす写真にするか。そのためにはどんな工夫をすればいいか…。それを彼らの柔らかな感性で消化しているうちに、入賞モノの作品がパチッと登場したりするんですね。それに、撮ったらやっぱり発表しなきゃ!と、コンテストへの応募にも超・積極的。そんな先輩たちの向上心と実績に後輩は自然と刺激を受けて、腕を磨いていくわけです。

井上くんは何と生徒会長!校内の様子をキビキビ教えてくれました。



井上さん撮影



谷さん撮影



茂呂さん撮影



大澤さん撮影



雪ダルマづくりにも夢中!何しろこの日、学校の隣の「古城が丘公園」は雪がどっさり。



完成~!!



大橋先生の提案で「ドラマ仕立て」の写真に挑戦中!

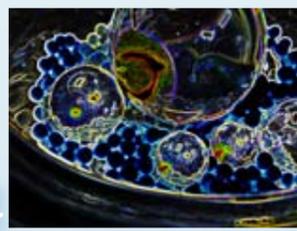
大橋先生作。学校のスナップをモザイクにして名画を再現!



パソコンの知識もアナドレないぜ!

デジタル写真の必需品の一つがパソコンなわけですが、この部にあるのはなんと、先生やOB自作のパソコンだ!「費用を浮かせるため」とのことですが、それだけじゃないフシもアリアリ。というのも、顧問の大橋先生はなかなかのPCの使い手らしく、画像編集ソフトを駆使してこんな作品もつくっております。その影響を受けてか、部員さんたちもソフトをフツ〜に使って、簡単なトリミングや色補正くらいなら誰でもやっちゃう。人によっては、ソフトのいろんな機能を作品づくりに応用しちゃうそうですよ!さてさて。そんなこんなで、楽しみながら腕を磨く環境がとつてもできあがってるこの写真部の、今後の目標は?「高文連や全国コンテストで、いやできれば国際的な場で1位をとること!」うん。みんなの様子を見てると、ゼッタイできる気がします。「全国コンテスト」の一つであるフォトサロンや、ニコールフォトコンテスト「U-31」部門も、待ってるからね!

佐永田くんもPCが得意。大小のガラス玉と画像編集ソフトで、こんな不思議な作品もつくっちゃうぞ!



「来年度の近畿大会、滋賀大会に向けて」

高文連から 滋賀県高等学校文化連盟写真部会 事務局長 近藤 裕樹

年々活発になっている滋賀県高文連写真部会。6月の新入生歓迎撮影会、7月の夏季合同撮影会、8月の夏季合同学習会ともに前年を大きく上回る参加者で、運営の先生方も嬉しい悲鳴を上げながらの活動でした。その集大成である秋の県総文祭写真展は、作品が300点を超える素晴らしい展示となりました。

また、初めてデジタル作品が半数を超え、時代の動きを感じた年でもありました。来年度は近畿大会も並行して開催。皆さんに良い思い出を残してもらえよう頑張っています!



「ガンバシ写真部」に登場しませんか?

このコーナーに登場したい!という写真部(または写真部に準ずる部)は、「ガンバシ写真部取材希望」とお書きの上、
 ●部のPRポイント ●学校・クラブ名
 ●学校住所・電話番号 ●代表者氏名
 を明記して、TopEye編集部までご連絡ください。(連絡先は裏表紙に記載)

簡単・カワイイ! Last Mission 1
ミニミニ写真集のつくりかた

1年間の思い出や卒業記念に、すっごくおすすめなのが「自分だけの写真集」をつくること。実は意外と簡単に、キレイでカワイイ写真集をつくる方法があるんだよ。

- 必要なもの
- 写真データ
 - 画像閲覧・印刷ソフトの入ったパソコン
 - プリンタ
 - A4の写真用紙
 - はさみ
 - 定規
 - 両面テープ



1 インデックスプリントをつくる

「ViewNX2」などの画像閲覧ソフトにある「インデックスプリント(サムネイルプリント)」機能を使って、複数の写真を1枚の写真用紙に並べて印刷しよう。写真データの番号を換えれば、並び順も自由に変えられるよ。



2 プリントをカット

印刷できたら、写真集の縦サイズを決めて、ミニ写真をカット。次に横幅が同じ寸法になるように「ジャバラ折り」にしよう。



3 ページを綴じる

プリントの裏側に両面テープを貼って、各ページを貼り合わせる。



4 完成!

写真用紙を使うから、小さくても高精細でとってもキレイ。自分でデザインした表紙をつけたり、最後に空白ページをつかって自分のサインや友達へのメッセージを入れるのも記念になるよ。

先生から一言
このミニミニ写真集、作品選びや並べ方など、写真の見せ方を学ぶのにも良い方法なんだ。何より、自分の「作品集」をつくるのはとてもいい経験。一度はやってみよう!

作品展で試したい! Last Mission 2
余白の演出で印象度アップ

一年間のまとめとして写真展をやることも多いね。人に見せる写真は、プリントもすごく大事。以前やった「印刷のオキテ」をよく見直してね。ところで、目を引く写真づくりのためには、写真の「余白」を演出するのも手だよ。今回は、画像閲覧ソフト「ViewNX2」を使って、余白が黒い写真にしてみよう。作品の見栄えがグッと変わってくるから不思議だよ。

- まず復習!
- 2010年4-5月号(第6回)
「印刷のオキテ」
- 写真専用紙を使うべし!
 - インクジェット式プリンターを使うべし!
 - 写真に「余白(フチ)」を設けるべし!
 - 写真を素手で触るべからず!

「ちょっとクールに!!」
ViewNX2による「黒フチ写真」のつくりかた



- 1 「背景色」を、「ブラック」に設定!
- 2 サイズを調整して、余白の大きさを決める!
- 3 プリンタの設定ウインドウを開いて、用紙を「フチなし」にする!



白フチと黒フチでプリントしてみた。白が基調の写真の場合、黒い余白にすると引き締まった感じの作品になるよ!

↓「ViewNX2」はココからダウンロード!
<http://www.nikon-image.com/support/downloads/digitalcamera/software/viewnx2.htm>
※このソフトはニコンD3100から同梱されています。



ミニミニ写真集で
思い出づくり

さて今回で、当スクールの授業も一区切り。デジタル写真の「デ」の字から始めたニコちゃん、トップくんも、なかなかいい写真を撮るようになったし、作品のストックもたくさん貯まってきた。読者のみんなも進級、卒業を迎える時期だよ。そこで今回は、これまでの集大成として、友達に気軽に渡せる手のひらサイズの写真集をつくろう!そして最後にまとめのアドバイスだ!

1年間の作品データを
Last Mission 3 しっかり保存!

今まで撮影した作品のデータで、パソコンがバンバンになってない?実はそれ、結構キケンなのだ。パソコンの動きが悪くなるし、内蔵ハードディスクが故障したりすると、せっかくのデータがダメになってしまうこともある。定期的に外部メディアに保存しておこうね。年度の終わりにぜひやろう!

長期保存おすすめメディア



写真データを長期保存するのにおすすめなのは、CD-RかDVD-R、それから外付けハードディスク。両方に保存しておけばまず安心だ。ハードディスクは、時々電源を入ると不具合が少なくなるよ。

インデックスプリントを活用



写真集づくりでも使ったインデックスプリントを、CD-RやDVD-Rと一緒に入れておくと、「あの写真どこだっけ?」と探す時にスゴく便利だよ。もちろんラベルに撮影日や場所も明記して!

ディスクのケースもしっかり



CD-RやDVD-Rは曲がったり、傷ついたりしやすいから、不織布の袋に入れればなしじゃダメ。1枚ずつケースに入れて、さらにまとめて専用ボックスに保管しよう。直射日光や湿度の高い場所は避けてね!

Last Mission 4 いい写真が撮れる「3つの習慣」 最後に、写真がうまくなるためのちょっとした「心構え」を教えよう。

- 1 たくさん観よう!
- 2 たくさん見せよう!
- 3 たくさんマネしよう!

うまい人の写真は、アイデアや技の宝庫。自分が思いつかなかった被写体や撮り方が学べるし、同じような被写体でも「自分と何が違うか」をよく考えることから、進歩が始まるのだ。ニコサロンなどのギャラリーで写真家の作品を見るほか、上手な友達や先輩の写真もどんどん見せてもらおうね。

先生や先輩に見せて批評してもらうのももちろん、部員どうしで見せ合ったり、写真を撮らない友達や家族に見せるのも大事。みんなの何気ない感想から、自分の作品の反省点や、思わぬ良さがわかることは多いよ。

好きな写真家や先輩の作品を「そのまま再現」してみてもおすすめ。他人のマネなんて...と言わないで。構図やぼかし具合、露出、色合い、それにプリントの工夫まで、いい写真にはたくさんのコツが詰まっているのだ。同じように仕上がりなれば、なぜなのかを考えて再チャレンジ。うまくソックリ写真が撮れたら、作者の技やアイデアはもうキミのものだ!



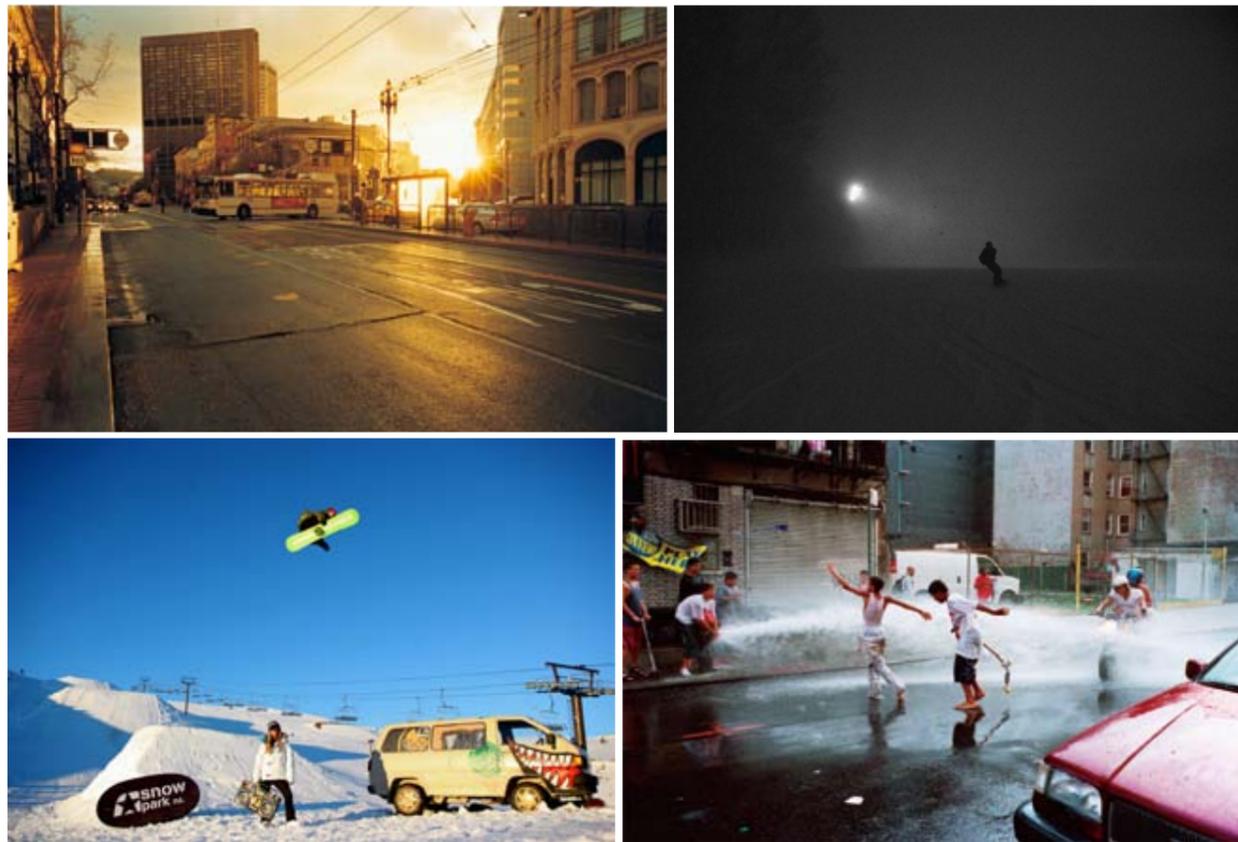
これワタシの写真集! 今年の記念にね!



入門編はここまで。お疲れさん! これまでの授業は時々見直して、後輩にも教えてあげようね。さて来年度からは、今まで勉強したことを応用して、少し高度なテクニックや作品づくりにトライする新シリーズを始めるよ。ヨロシク!!

講師/斉藤勝則





男 的な写真、女的な写真というのがあ
るかも知れません。男的な写真は、
被写体を自分のフレームに閉じ込めるよ
うな作為を感じる。女的な写真は、被写体を自
分の色に染めず、見たままを自己流に収め
ようとする。僕は女的な写真が好きです。
街を歩きながら写真を撮る行為は、たと
えば砂浜で貝殻を拾い集めるのに似てる。
誰かの答えに従うのではなく、「自分が気
に入った」が正解。個人的な気分や好み
が表現できるのが、写真の自由なところ
です。
目に入ってきた対象を「あっ」と言う写
真にしていくのが、腕の見せ所。構図、色
の配置、形の対比やシンクロ、あるいは
フィルムやモノクロで撮る...とか。コン
パクトカメラやフィルムカメラを数台持
ち歩き、その瞬間に合う一台をとっさ
に使い分けています。
偶然の出来事も大事です。普通の街角
に一瞬夕日が当たってパッと輝くとか。
一つの風景にいろんな出来事を入れて、
思わずあちこち目で追ってしまうよう
な写真もいい。そうやって、被写体に
「自分」を載っけてい

く。自分だけの、そしてその瞬間だけ
のチャンスをつかんで、「こんなによく撮
ったね!」と言われるものを撮りたいです
ね。
幼い頃からスケートボードをやって、
自分や友達の技を写真に残そうとカメ
ラを持った、その延長線上に今がある。
そして先日、最高に嬉しい仕事ができ
ました。「神」と言われるプロスケート
ボーダーのマーク・ゴンザレスを、自
分が生まれ育った麻布で撮影。今まで
の生き方が正しかった!と確信するこ
とができました。
大切なのは、自分が好きなことを見
つけて愛し続けること。僕の場合はス
ケートボードや写真がそれだった。自
分を感じた幸せを、写真を通して人に
伝えることで、僕はもっと成長し、世
界への興味も広がって
いきました。
実は今「世界一周」の最中です。ア
メリカ西海岸、ニューヨーク、そし
てヨーロッパを写真集にまとめたこ
ろ。一回りしたら、世界を見て養った
目で日本を見つめ直した写真集をつ
くりたいですね。

RIPZINGER

Profile

(リップジンガー/田中友規)
1974年東京生まれ。1996年から雑誌での写真掲載を開始。スケ
ーターやスノーボーダーなどの動きのある写真、ミュージ
シャンやペインターなどのドキュメンタリーやポートレート、
自然や街などのランドスケープ、様々なカルチャーに飛び込
み、それらを独自の視点でとらえて人々に伝える事を得意と
するフリーランスフォトグラファー。国内外の雑誌や各ブラ
ンドの広告を手掛けながら、精力的に作品を発表し続ける。
これまでにSTUSSY出版、Bueno!Books、Super Laboから計3冊の
写真集を出版。

ホームページ
www.ripzinger.com



販売元: Bueno!Books
6,090円(税込)

リップジンガーさんの写真集『RIPZINGER WEST AMERICANIZED TOUR』発売中。詳しくは販売元まで。

FRIEND'S EYE

情報ひろば
平成22年度 熊本県高等学校 文化連盟写真部研修会
12/11 熊本県立第一高等学校
今年熊本で開かれる九州高文連の「ブレ大会」となる写真部研修会に、TopEyeも協力!ニコンのデジタル一眼レフによる撮影講座の後、熊本城周辺で撮影体験、プリント体験!他校どうしグループをつくって組写真でコラボするなど、充実の一日でした。本番の九州高文連でもよろしくね!
協力:(株)ニコンイメージングジャパン、エプソン販売(株)

読者の皆さんと編集部と一緒に作る、フレンズアイ。皆さんの情報提供、待ってます!

「日韓/日中高校生 写真交流の集い写真展」
ニコンサロンbis新宿 & 大阪で開催!
昨年8月・11月に開かれた「第6回 日韓/日中高校生写真交流の集い」。参加した日本・韓国・中国の高校生の熱い写真が、ニコンサロンで展示されています。みんなで観に行こう!
2月15日(火)~2月21日(月)ニコンサロンbis新宿 10:30~18:30(最終日は15:00)
2月24日(木)~3月2日(水)ニコンサロンbis大阪 10:30~18:30(最終日は15:00)

第58回 ニッコールフォトコンテスト「U-31」部門入賞作品展
2/23まで!
フォトサロンからも入賞者が出た昨年のニッコールフォトコンテスト、若者限定「U-31」部門!キミたちの年代や、ちょっと先輩のすごい作品がたくさんです。この機会にぜひ観ておこうよ!
2/10(木)~2/23(水)ニコンサロンbis大阪 10:30~18:30 (19日、20日は休館、最終日は15:00まで)

フォトサロン 常連校の写真展! 埼玉県立新座総合技術高校写真部 校外展
「フォトサロン」入賞者多数の埼玉県立新座総合技術高等学校写真部が、1年間の総まとめとして校外展を開催します。お近くの方、ぜひ!

日時:3/29(火)~3/31(木)
10:00~20:00(初日は13:00から)
会場:にいざほっとぶらざ(埼玉県新座市・東武東上線志木駅下車徒歩1分)

Nikon News

2011年度賞レース スタート!! フォトサロン 作品大募集

次回締切は5月10日(火)

年度賞のしくみ

毎回(6/15号、10/15号、12/15号、2/15号)のトップアイ「フォトサロン」入賞者の所属校に、賞に応じたポイントを配分。4回分のポイントを集計して、年度賞受賞校を決定します!

配点

- TopEye賞.....100ポイント
- 準TopEye賞.....70ポイント
- 入選.....50ポイント
- 佳作.....30ポイント
- もうひとつキエ入賞.....10ポイント
- 皆勤校ポイント.....20ポイント
↑年度内4回のフォトサロン
すべてに応募があった学校に加算!

賞

- 👑 合計ポイント1位.....最優秀賞
 - 👑 合計ポイント2位.....優秀賞
 - 👑 合計ポイント3位.....敢闘賞
- 同ポイントの場合、①入賞作品ポイント②もうひとつキエ入賞ポイントの順に順位を決定(2011年度より)
受賞校にはニコンデジタルカメラ、エプソンプリンター、賞状、楯を進呈!

さらに、来年春の授賞式(東京)にご招待!

年度賞ゲットには、コツがある!?

1 毎回応募しよう!

1年間のポイント合計で決まる年度賞。TopEye賞は逃しても、毎回コツコツ入賞したり、「皆勤校ポイント」を積み上げていけば、年度賞上位も夢じゃないよ!

2 作品の「撮影データ」をチェック!

撮影データの記入は応募用紙に必要なだけじゃない。「この写真をどんな設定で撮ったか」を教えてくれる重要なデータなのだ。記録して次の撮影に活かしていくと上達が早いぞ!デジタルデータは撮影データが記録されているので、調べて記入してね!

応募上の注意

- ★サイズ確認をしっかりと!
[キャビネ・2L半以上~四つ切・A4サイズまで]が規定のプリントサイズ。組写真の場合も、1点ごとにこのサイズでね!
- ★応募は未発表作品のみ!
ただし、文化祭や校内展など、校内発表のみの作品ならOKです。
- ★二重応募はダメ!
他のコンテストに出品した作品は審査対象から外れます。注意してね!
- ★肖像権、著作権に注意!
人物や、誰かの著作物を撮影した写真は、その方の了解を得てから応募してね!
- ★応募用紙は最新版を使用!
本誌最新号に同封の用紙(コピー可)を使うか、「TopEye」WEBサイトからダウンロードしよう!
- ★応募用紙の記入モレに注意!
「カメラ機種名」や各「撮影データ」も忘れずに!
- ★メール便で送る場合は早目に!
郵便だと1~2日、メール便だと中4日ほどかかる場合があります。締切日ギリギリにならないよう、ゆとりをもって送ろうね!

応募先

〒108-0023
東京都港区芝浦3-4-1グランパークタワー34F
(株)ニコンイメージングジャパン ニコンカレッジ
TopEye フォトサロン係

先生方もチャレンジ!

次回4-5月号は、年に一度の「先生だけのフォトサロン」です。
締切は3月10日(木)
生徒さんに負けないバワフルな作品を、お待ちしております!!

<p>広角5倍ズーム&タッチパネルで気軽にキレイ。 3月発売予定</p> <p>COOLPIX S4100</p> <p>ハニーブロンズ ルージュレッド シャンパンシルバー</p>	<p>5色から選べる超スリム&スタイリッシュ。 3月発売予定</p> <p>COOLPIX S3100</p> <p>フレッシュピンク シャンパンシルバー ファインパープル シトラスイエロー カジュアルブルー</p>	<p>感動を捉える21倍ズームと14.1メガ高画質。 2月下旬発売予定</p> <p>COOLPIX L120</p> <p>ブラック</p>	<p>シンプル操作がうれしい、やさしいコンパクト。 2月下旬発売予定</p> <p>COOLPIX L23</p> <p>シルバー レッド</p>
<p>タッチで快適、16.0メガ超高画質の広角7倍ズーム。 3月発売予定</p> <p>COOLPIX S6100</p> <p>スーパーレッド ノーブルブラック シャンパンシルバー グロスピンク</p>	<p>写真もフルHD動画も表現自在に撮れる広角25mm相当からの18倍ズーム。 3月発売予定</p> <p>COOLPIX S9100</p> <p>ノーブルブラック グロリアスレッド ソフィアゴールド</p>	<p>超ワイド36倍ズームと美しい描写力。 3月発売予定</p> <p>COOLPIX P500</p> <p>ブラック</p>	<p>暗い場所にも強い、明るいf/1.8レンズ。 3月発売予定</p> <p>COOLPIX P300</p> <p>ブラック</p>

※価格はすべてオープンプライスです。

2010年度 TopEyeフォトフォトサロン入賞作品展

今年度も、全国の写真部が、熱く激しく腕を競った「フォトフォトサロン」。
その1年間の総まとめである入賞作品展を、東京・大阪で開催します！
2010年4-5月号から2011年2-3月号までに掲載の「フォトフォトサロン」
「先生だけのフォトフォトサロン」入賞作品全45点を一挙に展示。
眼を見張る迫力、心に響く視点、アッと驚くアイデアが、
まとめて鑑賞できるよ！

2011年3月29日(火)～4月4日(月)

10:30～18:30(最終日は15:00まで)

ニコンサロンbis新宿

(東京都新宿区西新宿1-6-1新宿エルタワー28階
ニコンプラザ新宿 03-3344-0565)

2011年4月21日(木)～4月27日(水)

10:30～18:30(最終日は15:00まで)

ニコンサロンbis大阪

(大阪市北区梅田2-2-2ヒルトンプラザ
ウェストオフィスタワー13階
ニコンプラザ大阪 06-6348-9111)

4月2日には
ニコンプラザ新宿で
年度賞の表彰式を
行います。

その模様は、
次号で
レポート!

刑部準也さん「父の手」



2010年
10-11月号
TopEye
賞

2010年
12-1月号
TopEye
賞

黒岩乃菜さん
「寄り道」



阿部雄至先生
「人気君」

2010年
4-5月号
TopTeacher
賞



2010年
6-9月号
TopEye
賞

渡辺真友さん「Change!」



2011年
2-3月号
TopEye
賞

中村真央さん「あのね…」



第35回全国高等学校総合文化祭 「ふくしま総文」

会場 福島県立博物館・会津若松市文化センター

ニコンブース日程 8/4～8/6

※日程は変更となる場合がございます。

この夏の総文祭でもよー
バッチリ展示するよー!

皆さんの投稿歓迎!!

投稿の際には忘れずに書いてね!

- ①学校名・クラブ名 ②あなたの住所 ③氏名
④電話番号 ⑤使用可能なメールアドレス

宛先 〒104-0045 東京都中央区築地 1-5-11 築地 KB ビル 4F
(株)アドバタイズ TopEye 編集部宛
FAX (03)5148-0566 E-MAIL topeye@nikonnoa.net

掲載者には、
記念品を
プレゼント!

Nikon Salon Information

<http://www.nikon-image.com/activity/salon/>

銀座ニコンサロン

(03)5537-1469

10:30～18:30(最終日は15:00)

- 糸井 潤「Cantos Familia」 2/16～3/1
- 増田彰久「現存せず」消えた西洋館」 3/2～3/15
- 石川武志「ガンガー巡礼」 3/16～3/29
- 澤田勝行「紀伊国小夜曲」 3/30～4/12
- 横澤進一「煙野」 4/13～4/26

新宿ニコンサロン

(03)3344-0565

10:30～18:30(最終日は15:00)

- 日本カメラ社「2010日本カメラフォトコンテスト展」 2/15～2/21
- Juna21 馬場智行「Acryl」 2/22～2/28
- 全 東 東「風景—ソウルの景観再考」 3/1～3/7
- 広瀬美紀「わたしはここにいる-requiem東京大空襲」 3/8～3/21
- 中村 治「HOME」 3/22～4/4
- Juna21 藤原拓也「スポーツ絵巻物」 4/5～4/11
- 中筋 純「黙示録チェルノブイリ 再生の春」 4/12～4/25

ニコンサロンbis新宿

(03)3344-0565

10:30～18:30(最終日は15:00)

- 全国高等学校文化連盟
「日韓/日中高校生写真交流の集い写真展」 2/15～2/21
- Juna21 須藤明子「encounter」 2/22～2/28
- 京都造形芸術大学通信教育部写真コース
卒業制作選抜展 3/1～3/7
- 日本写真芸術専門学校写真科フォトアートコース
菊池東太ゼミ卒業作品展 3/8～3/14
- 東北芸術工科大学映像コース写真専攻卒業制作展 3/15～3/21
- 武蔵野美術大学映像学科写真コース卒業制作展 3/22～3/28
- 2010年度TopEyeフォトフォトサロン入賞作品展 3/29～4/4
- Juna21 原田裕介
「フィリピン-The homeland of pervasive poverty」 4/5～4/11
- ニコンレジェンド2周年記念フォトコンテスト入賞作品展 4/12～4/18

大阪ニコンサロン

(06)6348-9698

10:30～18:30(最終日は15:00)

- 第58回ニコールフォトコンテスト入賞作品展
第2部カラー 第3部ネイチャー 2/10～2/23

- 日本カメラ社「2010日本カメラフォトコンテスト展」 2/24～3/2
- ビジュアルアーツ専門学校写真学科卒業制作選抜展 3/3～3/9
- Juna21 HYUNMIN RYU「Giggle」 3/10～3/16
- Juna21 張 富傑「幻想の迷宮」 3/17～3/23
- ニコンサロン企画展 ジョナサン・トーゴヴニク
「ルワンダ ジェノサイドから生まれて」 3/24～4/6
- 増田彰久「現存せず」消えた西洋館」 4/7～4/13
- 糸井 潤「Cantos Familia」 4/14～4/20

ニコンサロンbis大阪

(06)6348-9698

10:30～18:30(最終日は15:00)

- 第58回ニコールフォトコンテスト入賞作品展
第1部モノクローム 第4部U-31 2/10～2/23
- 全国高等学校文化連盟
「日韓/日中高校生写真交流の集い写真展」 2/24～3/2
- ビジュアルアーツ専門学校写真学科卒業制作選抜展 3/3～3/9
- Juna21 福添智子「青い鳥」 3/10～3/16
- Juna21 堀川 烈「奇妙な光景」 3/17～3/23
- ニコンレジェンド2周年記念フォトコンテスト入賞作品展 3/24～3/30
- 梅元彌一郎「漆みの荒景」 3/31～4/6
- 庄 治政「街景考」 4/7～4/13
- 後藤安男「8月6日広島平和記念公園の人々」 4/14～4/20

スケジュールは変更になる場合があります。詳しくは各サロンにお問い合わせください。

見てね!
ネットでもTopEye

TopEye誌面のダウンロードや、フォトフォトサロン受賞作品の鑑賞ができます。

URL: www.nikon-image.com から「写真文化活動」>「写真部応援マガジン TopEye」へどうぞ!

「Top Eye」へのお問い合わせはこちらまで。

ニコントップアイ編集部 (株式会社 ニコン イメージング ジャパン)

E-mail: topeye@nikonnoa.net
TEL: 03-3769-7960